

とつきび

2021/12

No. **96**

発行／最上ふれあい学園

編集／最上ふれあい学園広報委員会

〒999-6105 山形県最上郡最上町大字富沢4467

TEL 0233-45-2236 ・ FAX 0233-45-2011

HPアドレス：<http://www.vega.ne.jp/~mogamifg/>

Eメールアドレス：mogamifg@vega.ne.jp



P 2 フォトコーナー

P 3 デイ旅行

P 4～5 大収穫祭／東京2020 聖火フェスティバル／稲刈り

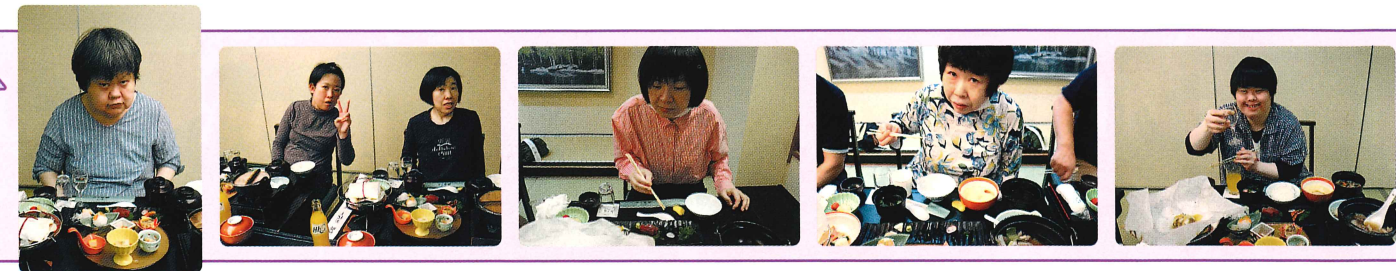
P 6 大規模改修工事／新職員紹介／編集後記 他



訓練棟



東棟(女)



今年のデイ旅行は町内での計画に変更せざるを得ない状況となりました。コロナの影響で外出できない日々を送ってきましたが、今回久しぶりに外食を楽しんできました。

町内の旅館を貸し切りにして頂き、感染対策を綿密に話し合い、万全を期して実施しました。短期間ではありましたが利用者の皆さんからは「美味しかったよ」「久しぶりで楽しかった」などの声が聞かれました。

各棟(訓練棟・東女子・西棟・東男子)に密を避け個別に分かれ、感染対策万全の中で実施する事ができましたのも旅館のスタッフの皆様よりご協力頂き、誠にありがとうございました。

西棟



東棟(男)



夏祭り

向町小学校 花火交流会



レク活動



敬老会





10月17日、あいにくの曇り空でしたが、32回目の収穫祭を迎える事が出来ました。今年には昨年同様にコロナ禍の為、園内で行われた行事に関しては利用者様のみの参加でしたが、正面玄関前に特設販売会場を設置し、地域の皆様への農作物や加工品の即売会も併せて行いました。

今回は「実りの秋を楽しもう」といって、笑顔、笑い声のテーマの下、神事を行った後に餅つきを行い、昼食後には出店がオープン。焼き鳥や焼きそばとともに午前中についた餅も振舞われ、参加された利用者の皆様の笑顔にあふれておりました。また外の即売会では、販売開始前から長蛇の列ができ、検温とソーシャルディスタンスに配慮して頂きながらの販売となりましたが皆様のご協力のもと、こちらも盛況のうちに終了することが出来ました。

来年こそコロナが落ち着き、皆様と変わりなくお会いできることを切に願います。本当にありがとうございました。

【特設販売会】



稲刈り

9月15日、スッキリとした秋晴れの中、今年度の稲刈りを行いました。例年ですと地域の方々の協力を得ながら手狩りに行っていたのですが、コロナの終息もまだまだ見通しが立たない状況の為、今年度も職員が機械にて刈り取った稲を利用者様が運び、ハゼにかけていく手順にて行いました。

天日干しによる乾燥後、脱穀、精米を経て収穫祭にて今年度のもち米が完成し、利用者様へお餅が振舞われました。

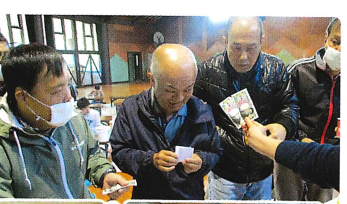


東京2020 聖火フェスティバル



東京パラリンピックの山形県聖火フェスティバルに最上町を代表して、最上ふれあい学園が参加してきました。パラリンピックはオリンピックとは違い、聖火を各都道府県、各地域から集め一つの大きな炎に集積して聖火とします。最上町では堺田地域にある松尾芭蕉も宿泊した「封人の家」の囲炉裏から火を分けてもらいランタンに灯し、ふれあい学園へ運んだ後、学園代表の福田孝行さんに手渡す出発式が開催されました。

学園正面玄関前にて記念写真を撮影したのち、聖火フェスティバル会場の県陸上競技場ではランタンより手元の木に炎を移し、それを最上地域、県全体の炎を集める台へと順次移し、聖火フェスティバルが無事に終了しました。





今年度、東京都の障害者（児）施設整備費補助金交付を受け、電気設備と暖房配管の更新工事が9月下旬に完成致しました。電気設備は電気容量の拡大により安全で安定した受電が可能となり、暖房配管の更新は、厳冬期の配管故障のリスクが軽減され安定した暖房供給が確保されます。この度、生活インフラの基盤強化が実現しこれまで以上に安全で快適な施設環境が整い利用者様、職員共々嬉しく思っております。改めて東京都はじめ関係各位皆様にご感謝と御礼を申し上げます、工事完了のご報告を申し上げます。

園長 松井 平喜

ふるさと宅配便

ふれあいマルシェ、収穫祭の即売会で地域の皆様へ学園産の農産物を販売いたしました。「ふるさと宅配便」という名称でふれあい学園利用者様のご家族を対象とした宅配便での販売を行っております。今年度は、注文書で注文をいただき、ジャガイモ、大根、赤ニンニク、ラフランス等、学園で取れた農作物とともに、学園産のキュウリとワラビを使用した漬物、豊寿会前理事長、岸様が栽培した山葡萄を使用したジュース等の加工品をダンボール箱に詰めお送りしております。毎年好評をいただいております。届きましたご家族様へお礼を申し上げます。届きましたご家族様へお礼を申し上げます。届きましたご家族様へお礼を申し上げます。届きましたご家族様へお礼を申し上げます。



新職員の紹介

【パート介助員…食事配膳下膳、清掃、見守り等の補助業務】

庄司 清美 (韓国出身)

しょうじ きよみ



●趣現在の仕事について一言

忙しく仕事させていただきます。

阿部 秋穂 (中国出身)

あべ あきほ



●趣現在の仕事について一言

皆と和気あいあいに仕事できているところです。入社して日が浅く、まだ慣れないところもありますが、皆さんから温かく見守っていただければ幸いです。

ご冥福をお祈りします

最上ふれあい学園を利用されておりました高橋淳さんが8月22日にお亡くなりになりました。

淳さんの思い出はいつまでも私達の心の中に残っています。安らかにお眠り下さい。

皆様からのたくさんのご厚意、いつもありがとうございます！

【寄贈】

● 6月17日 / 最上町職員労働組合女性部様【タオル57枚】

編集後記

この記事を書いている10月後半現在、新型コロナウイルスのワクチン接種の効果にて第5波も落ち着き、感染者数も少なくなってきました。ですが冬に向けインフルエンザの流行も考えられ、まだまだ油断できない状況が続いています。コロナが流行してから2年余り、私たちの生活様式もすっかり変わってしまいました。研修会もリモートで行うことが多くなり、会議も密を避け、職員同士の座る位置もソーシャルディスタンスに努めており、なによりマスク姿で行う普段の業務にもすっかりと慣れました。しかしただだけ生活様式が変わったとしても、ふれあい学園の基本理念の「和顔愛語」は変えることなく、マスクで顔が半分隠れている現状では「愛語」の方に力を入れ、でもマスクの下では「和顔」を忘れずに日々の利用者様の支援を行うてまいります。

(記事 岡野達朗)